

ビジネス向け A4 レーザープリンター「Satera」シリーズ 7 機種を発売
流通・小売などの大量出力業務から在宅勤務での入出力業務まで多様なニーズに対応

キヤノンは、レーザープリンター・レーザー複合機「Satera」シリーズの新製品として、A4 カラーレーザープリンターの“Satera LBP732Ci”など計 7 機種を、2024 年 10 月 25 日に発売します。



新製品は、多段給紙と高速印刷を実現し、流通・小売や調剤薬局などの大量出力業務に対応する“LBP732Ci”や、コンパクト設計で、設置場所に制約のあるクリニックなどの窓口業務や在宅勤務に適した“LBP172”など計 7 機種です。複合機モデルでは液晶タッチパネルを搭載した操作部をユーザーの設置環境に合わせて見やすい角度に調整でき、高い視認性と使いやすさを備えています。また、「おすすめセキュリティ設定」機能により、専門知識がなくても使用環境に応じた最適なセキュリティ設定をサポートします。プリンター本体への再生プラスチックの採用や、トナーカートリッジの梱包材における発泡スチロールの不使用など、環境配慮にも取り組んでいます。

■ 高速印刷と多段大容量給紙で大量出力業務の効率化を支援する“LBP732Ci”・“MF842Cdw”

A4 カラーレーザープリンター“LBP732Ci”は、カラー／モノクロともに A4 片面で毎分 38 枚の高速印刷に加え、オプションの給紙カセット^{※1}の装着で最大 2,660 枚の給紙容量を実現しています。同時に 5 種類の用紙をセットでき、流通・小売におけるチラシやプライスカード、調剤薬局における薬袋や薬剤情報など、さまざまな用紙を大量に印刷する業務において、用紙交換・補充の手間を軽減します。A4 カラーレーザー複合機“MF842Cdw”は、ADF（自動原稿送り装置）による両面同時読み取りを、従来機種^{※2}に比べ約 30%高速化し、A4 両面で毎分 190 ページ^{※3}に向上させています。A6 サイズや名刺などの小サイズ紙にも対応し、多様な紙文書の電子化を促進します。また、操作部には 7 インチのカラータッチパネルを採用し、コピーやプリントなどの機能ボタン（アイコン）を使用頻度に応じてユーザーが並び替えることができるなど、使い勝手を向上しています。

■ 高速印刷とコンパクト設計でクリニックなどの窓口業務や在宅勤務に適した“LBP172”・“MF289dw”

A4 モノクロレーザープリンター“LBP172”は、A4 片面で毎分 33 枚、A4 両面では毎分 20 枚の高速印刷が可能です。横幅を抑えたコンパクト設計でありながら、トナーカートリッジの交換や用紙のセットを本体前面から行うことができるため、窓口業務や在宅勤務など、スペースに限りのある環境でも設置できます。また、ファーストプリントは約 5.0 秒の素早い立ち上がりで、クリニックの間診票や処方箋などの印刷時間を従来機種^{※4}と比較して 0.2 秒短縮しています。A4 モノクロレーザー複合機“MF289dw”は、ADF による両面読み取りに対応しているほか、6 行液晶タッチパネルを採用することで高い操作性を実現しています。“LBP172”、“MF289dw”ともに、本体色はホコリや指紋が目立ちにくい白色で、清潔感が求められる医療機関や、接客を伴うカウンター業務にも適しています。

※1. 「ペーパーフィーダー・D1」および「1 段カセットユニット・AV1」（ともに別売り）

※2. 「Satera MF832Cdw」（2021 年 12 月発売）

※3. フルカラー選択時、300dpi×300dpi の解像度の場合

※4. 「Satera LBP162」（2019 年 5 月発売）

製品名	希望小売価格	発売日
LBP732Ci (A4 カラーレーザープリンター)	オープン価格	2024年10月25日
MF842Cdw (A4 カラーレーザー複合機)		
LBP172/LBP171 (A4 モノクロレーザープリンター)		
MF289dw/MF288dw/MF286dn (A4 モノクロレーザー複合機)		

-
- 一般の方のお問合せ先 : キヤノンお客様センター 0570-08-0061
 - Satera ホームページ : canon.jp/satera

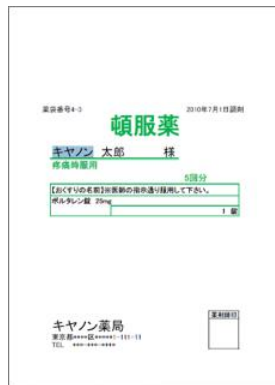
〈主な特長〉

1) 高速印刷と多段大容量給紙で大量出力業務の効率化を支援する“LBP732Ci”・“MF842Cdw”

- カラー／モノクロともに A4 片面で毎分 38 枚の高速印刷が可能。
- オプションの給紙カセット装着により、最大 5 種類／2,660 枚（64g/m²）用紙をセット可能。用紙交換・補充に伴うダウンタイムを削減。新たにプライスカードなどに使用される B6 サイズを追加し、流通・小売りなどにおける印刷ニーズに対応。
- “MF842Cdw”は、ADF による両面同時読み取りを A4 両面で毎分 190 枚と従来機種に比べ約 30% 高速化。領収書や処方箋などの A6 サイズや、さらに小さい名刺などの小サイズ紙にも対応し、多様な紙文書の電子化を促進。
- “MF842Cdw”に搭載された「定型文書プリント」機能を使用すれば、病院のフロアマップやホテルの宿泊者名簿など、定常的に印刷する文書を PC レスで、ワンタッチで印刷でき、業務効率化に貢献。
- “MF842Cdw”の操作部には、設置環境に合わせて角度を調整できる 7 インチのカラー液晶タッチパネルを採用。また、機能ボタンのアイコンや画面構成などシンプルで視認性の高い UI（ユーザーインターフェース）に変更したほか、コピーやプリントなど使用頻度に応じてユーザーが機能ボタンの表示順をカスタマイズできるなど、使いやすさを向上。



プライスカード（B6 カラー印刷イメージ）



薬袋（A6 カラー印刷イメージ）



薬剤情報（A4 カラー印刷イメージ）



シンプルで分かりやすいアイコンと画面構成により操作性を向上

2) 高速印刷とコンパクト設計でクリニックなどの窓口業務や在宅勤務に適した“LBP172”・“MF289dw”

- カラー／モノクロともに A4 片面で毎分 28 枚から 33 枚に、A4 両面で毎分 17.8 枚から 20 枚に高速化^{*}。A4 片面のファーストプリントタイムは約 5.0 秒に短縮。
- “MF289dw”の本体サイズは約 390（幅）×399（奥行き）×390（高さ）mm のコンパクト設計。
- 本体前面からトナーカートリッジの交換や用紙のセットを実施可能。窓口業務や在宅勤務などスペースが限られる環境でも設置場所の自由度を向上。カセット給紙の採用により、容易な用紙交換やサイズ設定が可能。
- 本体色を従来機種^{*}の黒色から白色に変更。ホコリや指紋が目立ちにくく、清潔感が求められる医療機関や接客を伴うカウンター業務にも対応。
- “MF289dw”は、操作部に 6 行液晶タッチパネルを採用。設置場所に応じて見やすい角度に調整可能。



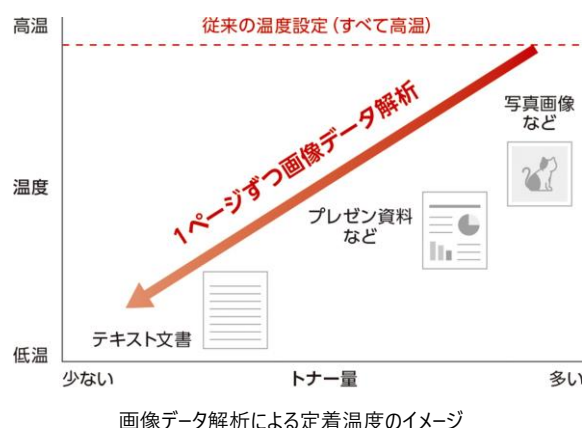
設置場所を選ばないコンパクトな設置

※「Satera LBP162」（2019 年 5 月発売）、「Satera MF269dw II」（2022 年 11 月発売）との比較

3) 再生プラスチックの採用やトナーカートリッジ梱包材での発泡スチロール不使用など環境にも配慮

- 本体部材の一部に再生プラスチックを使用しているほか、トナーカートリッジの梱包材では発泡スチロールを不使用。
- 画像データを解析し、必要なトナー量に応じた最適な定着温度に調整する機能などにより、“LBP732Ci”の標準消費電力量（TEC 値）を従来機種^{*}に比べて約 17% 削減、“MF842Cdw”では約 20% 削減。

※「Satera LBP722Ci」（2021 年 12 月発売）



画像データ解析による定着温度のイメージ

〈製品仕様について〉

製品仕様の詳細はキヤノンホームページをご参照ください。

〈レーザープリンター／レーザー複合機の市場動向〉

働き方の多様化に伴い、場所を問わずいつでも安心して快適な印刷・スキャンができる環境が求められています。レーザープリンター／レーザー複合機では、セキュリティ対策の強化や Wi-Fi、クラウドサービスとの連携が重視されるほか、持続可能な社会の実現に向けた取り組みとして、環境配慮へのニーズも高まっています。

* Wi-Fi は、Wi-Fi Alliance の商標または登録商標です。